企業版ふるさと納税活用事業 ④

子育てしやすい環境づくり

結婚・出産・子育ての希望をかなえる！

本市の合計特殊出生率は全国平均、岡山県平均ともに下回っています。
このため、若者に出会いや交流の場を提供するほか、妊娠・出産・子育て期の保護者への相談・支援体制の充実、子育ての費用負担軽減に努めるなど、結婚・出産・子育てがしやすい環境づくりに取り組みます。

寄附活用事業の概要

令和７年度事業費　３７７，６２５千円

★ 出会いと交流の場づくり事業 500 千円

出会いや交流の機会が減少した若者たちの仲間づくり、絆づくりの場を創出します。

★ こども家庭センター運営事業 33,746 千円

妊娠期から子育て期のこどもと家族からの相談を、保健師や社会福祉士等の専門職が、関係機関と連携して切れ目のない支援を行います。

★ つどいの広場事業 9,485 千円

乳幼児の親子や乳幼児同士が交流し、子育て中の保護者が子育てアドバイザーや保護者同士で気軽に相談できる憩いの場を提供します。

★ 保育園・幼稚園保育料等無償化事業 153,894 千円

国の無償化対象とならない園児の保育料及び給食副食費を市独自に完全無償化し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。

★ 子ども医療費無償化事業 180,000 千円

満 18 歳に達する日以後の最初の 3 月 31 日まで、医療費の自己負担分を無償化（小学生通院、中学生から 18 歳までの入通院を市独自で無償化）し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。